

9月19日（金）5年 社会科 ラジオ番組作りその2

9月19日金曜日、當麻小学校にゲストティーチャーとして、地元で家具職人をしながら、FMヤマトのラジオ番組「そらつばし」のパーソナリティをされている湯淺さんをお招きしました。

今回は、社会科の授業「ラジオ番組作り」の第2弾です。湯淺さんから台本の作り方や、はっきりと伝わるように読むためのアドバイスをいただきました。

今回の授業では、朝の番組、昼の番組、夜の番組の3つの番組を制作します。内容は、11月22日土曜日に開催される當麻小学校創立150周年記念事業「子どもたちが主催する地域の方との交流会」に関するニュース番組や、クイズ番組、音楽番組などを子どもたちが企画します。

子どもたちは、かっこよく聞こえる英語でのタイトルコールの練習や、はっきりと話す練習にも挑戦しました。湯淺さんと一緒に番組の内容を考えていくうちに、子どもたちのワクワクも高まったようです。

「決められた台詞がない人も、自分の考えたことや感じたことを話せるのがラジオの醍醐味です」という湯淺さんの言葉に、子どもたちもラジオの面白さを感じ取ったようです。

今後は、10月末の本格的な収録に向けて、子どもたちが考えた内容をさらにブラッシュアップし、読む練習を重ねていきます。完成した番組は、11月15日土曜日の午後8時から放送される予定です。

この授業を通して、子どもたちは楽しみながらラジオ番組作りに取り組んでいます。

